

報道関係者各位

2016年11月22日
株式会社エスキュービズム

サブスクリプションサービス・シェアリングエコノミー対応 新たなビジネスプラットフォームを生み出す 「Orange IoT」をリリース

株式会社エスキュービズム（本社：東京都港区、代表取締役社長 薮崎 敬祐／やぶさき たかひろ、<http://s-cubism.jp/>）は、IoTの仕組みを用いてモノをマネタイズし、新しい収益モデルを作り出すビジネスプラットフォーム「Orange IoT」を2016年11月22日（火）にリリースします。

導入第一号として、株式会社ビジョンに本ビジネスプラットフォームを提供しました。多言語対応・決済機能を盛り込んだセルフレジKIOSK端末「Smart Entry（スマートエントリー）」として、「グローバルWiFi®」羽田空港店（京急羽田空港国際線ターミナル駅2階）に導入されます。



【パッケージ化の背景と製品概要】

テクノロジーの進化が日常化した時代の到来により、これまでのビジネスモデルが変容しつつあります。モノを売るフロー型ビジネスはかつての勢いを失い、ソフトウェア配信を端に発するサービス提供型のストック型サービスが台頭しはじめています。なかでも利用課金ビジネスが注目され、サブスクリプションサービス、シェアリングエコノミーといった新たな考え方をベースとしたビジネスに取り組む企業も増えてきました。

エスキュービズムは、これまでにEC-Orange、EC-Orange POS、IoT製品等の開発を通じて企業の売上拡大に貢献することで、こうした変革への障壁を突破するノウハウを蓄積してきました。その豊富な実績とノウハウを活かして開発したのが“モノに課金する新しいビジネスプラットフォーム「Orange IoT」”です。「Orange IoT」は、そのプラットフォーム上でデータベースやAPIを機能パーツとして自由に組み合わせることができます。そのため、通常のビジネスプラットフォーム構築と比べて短期間で開発することが可能です。

【Orange IoTの主な特長】

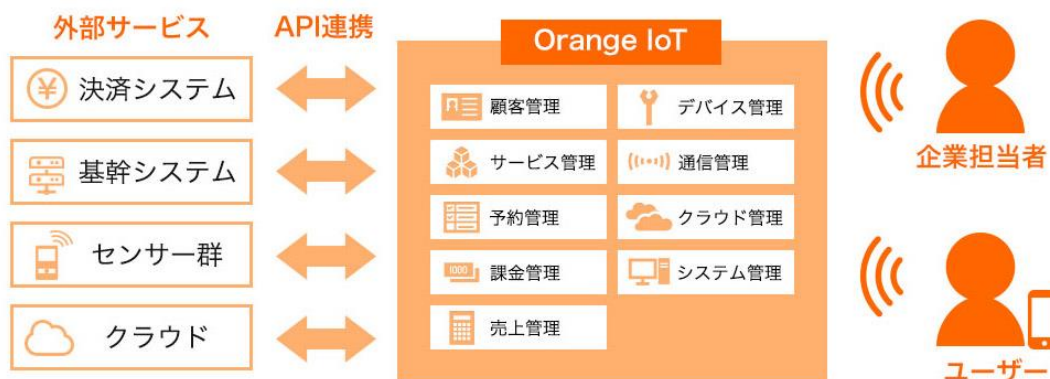
「Orange IoT」は、基幹システムとの連携や顧客情報との連携を行い、新たな決済の仕組みを付与したり、複数のシステムで管理している情報を1つの管理画面で一元管理したりすることができます。

ビジネスプラットフォームを構築するうえで必要な機能メニュー（顧客管理、予約管理、課金管理、

デバイス管理など) を実装しています。

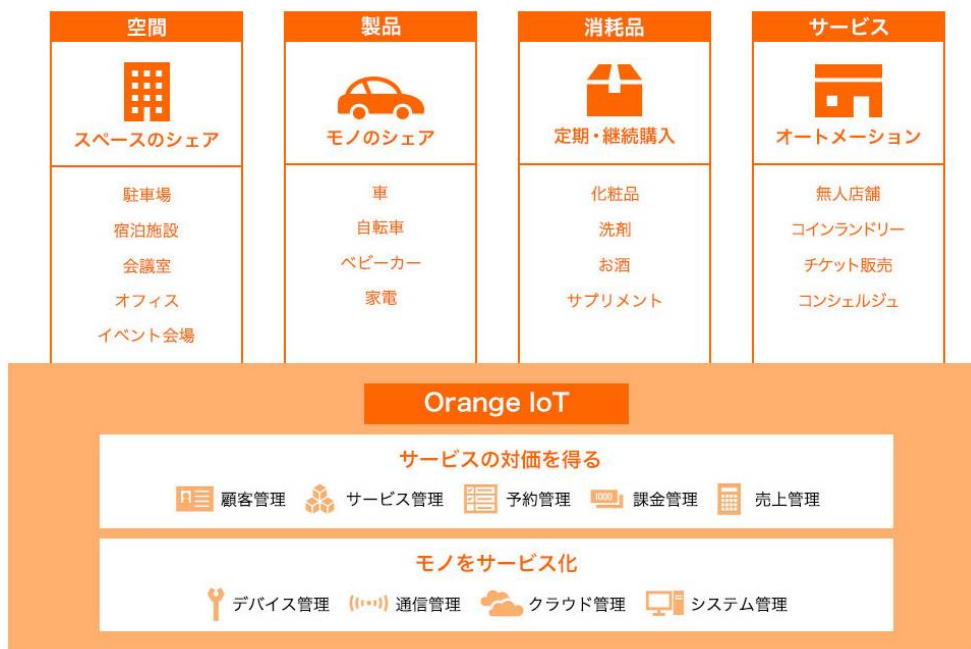
民泊やシェアオフィスに代表される不動産の時間貸しをはじめ、カーシェアリング、通信販売での定期購入、店舗やチケットショップのオートメーション（無人化）といったビジネスで特に力を発揮します。

<Orange IoT の概要図>



<Orange IoTで実現できる新しいビジネスイメージ>
 —サブスクリプション型やシェアリングエコノミーなど—

新しいビジネスモデルを実現



【Orange IoT 紹介サイト】

<https://usable-iot.com/orangeiot/>

【Orange IoT と組み合わせが可能な自社 IoT プロダクトのご紹介】※一部抜粋

“スマホが鍵になる” スマート宅配 BOX®

<https://usable-iot.com/smartdeliverybox/>

“駐車場検索管理システム” eCoPA (エコパ)

<http://ecopa.in/>

【会社概要】

社名：株式会社エスキュービズム

代表者：代表取締役社長 藪崎 敬祐 (やぶさき たかひろ)

所在地：東京都港区芝公園 2-4-1 芝パークビル A 館 4 階

設立：2006 年 5 月 11 日

資本金：97,375 千円

事業内容

EC・オムニチャネルパッケージ、IoT 製品の開発及び販売、
アプライアンスの製造及び販売、各種物品の通信販売、業務用調理機販売 等

【本件に関するお問い合わせ】

<取材・報道に関するお問い合わせ>

株式会社エスキュービズム コーポレートコミュニケーション部 竹井・斉藤

TEL：03-6430-6739 / Mail：d_corporate_communication@s-cubism.jp

<営業に関するお問い合わせ>

株式会社エスキュービズム Integration sales 部 工藤

TEL：03-6430-6732

お問合せ：<https://usable-iot.com/contact/>